

2022年8月10日

公益財団法人日本バスケットボール協会
2022年度(7-6月期)第2回理事会 報告

日時:2022年8月10日(水) 14:00~16:05

会場:ー (WEB会議)

【報告内容】

1. 裁定委員会からの答申について
2. 役員賠償責任保険の加入(継続加入)について
3. FIBAWC2023日本組織委員会の委員(大会役員)等の選任について
4. その他、報告事項

以上

1. 裁定委員会からの答申について

裁定委員会から答申のあった下記 2 事案について、以下の通り懲罰を科すことが承認された。

1) 高等学校バスケットボール部顧問（対象者氏名等詳細非公表）

< 懲罰内容 >

本協会の登録資格を、2022 年 8 月 10 日（懲罰決定の日）から 6 か月間停止する。

（バスケットボールに関する一切の活動について、6 か月間停止する）

< 懲罰の理由 >

本協会倫理規程第 3 条第 1 項(3)「暴力、暴言、ハラスメント、差別、ドーピングおよび八百長等の不適切な行為ならびにスポーツのインテグリティまたはフェアプレーを著しく害する行為」に該当

< 事案の概要 >

所属選手に対する暴言（人格を一方的に否定し自尊感情を傷つける発言、バスケットボールの指導と乖離した不適切な発言）

2) 高等学校バスケットボール部外部指導者（対象者氏名等詳細非公表）

< 懲罰内容 >

・本協会の登録資格を、2022 年 8 月 10 日（懲罰決定の日）から 1 年間停止する。

（バスケットボールに関する一切の活動について、1 年間停止する）

・併せて研修の受講の義務を科す。

・対象者が保有するコーチライセンスを降級する。

< 懲罰の理由 >

本協会倫理規程第 3 条第 1 項(3)「暴力、暴言、ハラスメント、差別、ドーピングおよび八百長等の不適切な行為ならびにスポーツのインテグリティまたはフェアプレーを著しく害する行為」に該当

< 事案の概要 >

・所属選手に対する暴力（至近距離から叱責及び罵倒をした上、殴るふり、蹴るふりをし、選手の顔のすぐ脇の壁を、複数回殴る、足で蹴る等した行為）

- ・所属選手に対するハラスメント等の不適切な行為（ドクターストップにより練習に参加していなかった選手に対し、自己の優越的な地位を利用して、練習への参加を強制するような発言等）

■懲罰の公表については、JBA公式サイト「懲罰の公表」ページをご参照ください。

>> <http://www.japanbasketball.jp/jba/sanction/>

2. 役員賠償責任保険の加入（継続加入）について

JBA 役員等が、JBA もしくは第三者から損害賠償請求がなされる場合に備えて、役員賠償責任保険に加入する（初回：2016年9月1日、継続契約）ことが提案され、承認された。

【主な内容】

- ・保険会社：東京海上日動火災保険株式会社
- ・被保険者：現役員（理事、監事）、評議員、理事会決議により「重要な使用人」として選任された管理職従業員及び退任役員（※2006年8月1日～現在）
- ・保険期間：2022年9月1日 午後4時～2023年9月1日 午後4時まで

3. FIBAWC2023 日本組織委員会の委員（大会役員）等の選任について

FIBAWC2023日本組織委員会（LOC）の組織体制を整備するため、委員（大会役員）等を選任することが提案され、承認された。

※役員一覧は次ページ

【役員一覧】

1	名誉会長	玉城 康裕	沖縄県知事
2	名誉副会長	桑江 朝千夫	沖縄市長
3	名誉副会長	城間 幹子	那覇市長
4	名誉副会長	松川 正則	宜野湾市長
5	名誉副会長	渡久地 政志	北谷町長
6	委員（会長）	三屋 裕子	日本バスケットボール協会会長
7	委員（副会長）	浜武 恭生	日本バスケットボール協会事務総長
8	委員（副会長）	日越 延利	沖縄県バスケットボール協会専務理事
9	委員	門川 浩人	日本バスケットボール協会副会長
10	委員	島田 慎二	日本バスケットボール協会副会長/B.LEAGUEチェアマン
11	委員	鶴 宏明	日本バスケットボール協会理事
12	委員	境田 正樹	日本バスケットボール協会理事
13	委員	鷹野 志穂	日本バスケットボール協会理事
14	委員	大野 健男	日本バスケットボール協会理事
15	委員	吉田 裕司	日本バスケットボール協会理事
16	委員	野田 明宏	日本バスケットボール協会理事
17	委員	藤原 修	日本バスケットボール協会理事
18	委員	須永 功	税理士
19	委員	福田 博之	日本テレビ放送網株式会社 取締役 常務執行役員
20	委員	西 新	株式会社テレビ朝日 常務取締役
21	委員	宮城 嗣吉	沖縄県 文化観光スポーツ部長
22	委員	山内 強	沖縄市 企画部長
23	委員	末吉 正幸	那覇市 経済観光部長
24	委員	国吉 孝博	宜野湾市 市民経済部長
25	委員	田仲 康児	北谷町 建設経済部長
26	ゼネラルアドバイザー	渡邊 信治	日本バスケットボール協会副事務総長
27	事務局長	中村 彰久	日本バスケットボール協会
28	副事務局長	笠原 健太	日本バスケットボール協会

4. その他、報告事項

(1) 2023 年度競技規則改正について

2022 年 4月に FIBA から示された「FIBA Official Basketball Rules Changes 2022 Version 1.0」に基づき 2022 年度競技規則を改定することが報告された。

【主な改正内容】

- ・コーチチャレンジの一部リーグへの導入
- ・前後半の攻撃方向の変更（23 年度より）
- ・スローインファウル など

(2) 小学校体育教材の出版について

2020年に学習指導要領が全面改正されたことを受け、体育教材としてバスケットボールが採用されるように積極的に取り組む必要性が増したため、教員（および一般コーチ）を対象とした教材としての書籍を制作したことの報告がなされた。

< 書名 >

『小学校体育・全学年対応ゴール型ゲーム（バスケットボール）の授業プラン』

< 編者 >

公益財団法人日本バスケットボール協会

< 制作協力者 >

鬼澤陽子（群馬大学共同教育学部准教授）

加賀屋圭子（株式会社ERUTLUC）

吉永武史（早稲田大学准教授）

< 発行所 >

株式会社大修館書店

(3) FIBAWC アジア地区予選 Window4（Game1）における日本代表ヘッドコーチ代行について

ワールドカップアジア地区予選Window4（Game1/Away）の開催地がイラン・テヘランであることから、アメリカ国籍である現在の日本代表HCであるトム・ホーバス氏、アシエイトHCのコーリー・ゲインズ氏については、母国よりイラン渡航に関しては渡航禁止勧告（レベル4）が出されていることから、今回のイランでのアウェイ戦には同行



させず、HC代行を立てて臨むことの報告がなされた。

【5人制男子代表ヘッドコーチ代行】

佐々宜央（さっさのりお）氏

（現 B.League 宇都宮ブレックスヘッドコーチ（2022年～））

以上